

平成 28 年度 子育てサロン実施地区研修会・連絡会 実施報告書

子育てサロン実施地区を対象に、地域で子育てをする重要性を再確認するとともに、実施地区的ボランティアの日頃の課題や悩みを解決するための研修を行い、よりよいサロンを作っていくことを目的に、下記のとおり研修を実施しました。

実施日：平成 29 年 1 月 30 日(月) 13 時 30 分～15 時 30 分
場 所：市立社会福祉センター 3 階
講 演：「地域が行う子育てサロンの意義とボランティアの関わり」
講 師：特定非営利活動法人 京都子育てネットワーク
理事長 藤本明美氏



藤本氏より「地域が行う子育てサロンの意義とボランティアの関わり」についてお話を頂き、6 グループに分かれた参加者は、講演内容を踏まえた子育てサロンの意義や目的について話し合いました。グループは地区や支部が重ならないようにしておらず、普段関わりの無い地区の方の意見が新鮮に感じることができました。その後、概ね地区でグループになり、「今後自分たちの地区に取り入れたい・活かせそうだと思ったこと」について意見を出して頂きました。参加者の多くは時間が足りないと感じるほど活発なグループワークとなりました。

話し合いの主な意見（一部抜粋）

ワーク①（子育てサロンの意義や目的）

- 親子の顔と名前を覚えるだけでも安心感を与えることが出来る。
- 安心・安全・信頼できる場所づくり

- 一人一人に声かけを増やす（名前で呼ぶ）

ワーク②（今後取り入れたい事など）

- 活動している事の PR をする。

- 今後も継続しよう、次の世代へ。

- 親子も自分たちも名札を作って名前を憶えたり呼び合えるようにしたい。



アンケートの主な意見

- 視野が広がった。
- 参加者の顔がいきいきしていた、話は良かった。
- 基本的な考えの再確認ができた。
- 他のサロンの話が聞けてよかったです。これからの方針が分かった。
- 反省する点が見つかりました。
- 子育てサロンに協力している人々のつどいで発表会みたいなものがあればいい。
- もう少し時間をかけてよい。
- どのように続けていくのかという目標が見えた。
- 色々なサロンの内情がわかつたので、来てよかったです。

アンケート集計結果

- 講演の内容について
とてもよかったです・よかったです(97%)
- 連絡会(ワークショップ)について
よかったです(100%)

【参加地区】

新町[2 名] 葵町[3 名] 新安松[2 名]
中町[2 名] 日根野[4 名] 二小[4 名]
鶴原[2 名] 中庄[5 名] 安松[1 名]
湊[5 名] 上之郷[1 名]
一小第一[3 名] 一小第二 [3 名]
長瀧中の番 [3 名] **計 40 名**